

## ライフスタイルを見直し、省エネ・節電を進めよう

東日本大震災の発生以降、安定した電力需給への懸念が続く中、地球温暖化防止を図るため、私たちは、これまでのライフスタイルを今一度振り返ることの呼びかけを行い、皆さまとともに省エネルギー・節電に取り組んでまいりました。

今夏については、政府の電力需給見通しによれば、最低限必要な電力は確保できるとされていますが、火力発電の高稼働を続けることで必要な供給力を何とか確保している状況であり、温室効果ガスの増加も大変懸念されるところです。

こうした状況も踏まえ、現在、政府において、新たなエネルギー・環境政策の検討が進められています。その中で、太陽光・風力などの再生可能エネルギーの活用をはじめ、火力・原子力を含めた最適なエネルギー供給のあり方が検討されており、一方で、エネルギーを消費する側にも、これまでのライフスタイルを見直すなどの努力を続けていくことが求められています。

政府の見通しにおいても、企業や家庭における節電努力が今年も着実に実行されることが前提となっており、引き続き夏場の軽装、空調や照明・パソコン等の使い方の見直しなど様々な節電の取組を実践するとともに、エコドライブの推進、エコカー・省エネ設備の導入、ノーレジ袋の推進なども実行してまいります。

中国地域の皆さまにおかれましても、日常生活の中で省エネルギー・節電に取り組むことで、地球にやさしく快適に過ごす「エコライフ」を実践していただき、職場・家庭・学校などでそれぞれにおいて取組を広げていただくようご協力をお願いいたします。

平成25年5月30日

### 中国地域発展推進会議

鳥取県知事	平井伸治
島根県知事	溝口善兵衛
岡山県知事	伊原木隆太
広島県知事	湯崎英彦
山口県知事	山本繁太郎
中国経済連合会会長	山下隆
鳥取県商工会議所連合会会長	清水昭允
島根経済同友会代表幹事	宮脇和秀
岡山県商工会議所連合会会長	岡崎彬
広島県商工会議所連合会会頭	深山英樹
山口県商工会議所連合会会頭	川上康男